

みなさんの地域に花壇をつくりませんか？

— 花壇コンクール —

あなたのまちの公園、道路、学校等の公共の場に
花壇をつくり、花を育ててみませんか



町田市は、「花の香り漂う美しいまちづくり」をめざし、町田市花とみどりの会とともに、毎年2回、春と秋に「花壇コンクール」を行っている。10人以上の団体であればどなたでも花壇づくりに参加することができる。コンクールに参加する団体には、年2回、町田市から花壇面積に応じた苗が配られる。2008年（第72回）秋の花壇コンクールには、約350団体が参加し、それぞれの団体が花壇のデザインや美しさを競い合った。

今回は、その苗を育てている、町田市営下小山田苗圃管理組合代表の河野さんと、昨年秋の花壇コンクール最優秀賞を受賞したふよう病院グループホームあおぞら中庭ボランティア隊の方々にお話を伺った。

町田市営下小山田苗圃

市からの委託で草花の管理を始めたのが1972年。今年で37年目になる。1万m²の土地を女性中心のスタッフで管理している。苗の配布は6月と11月で、年間80万株の苗を生育している。

「自然相手なので日々気が抜けないですよ。特に種を蒔いてからの1、2ヶ月は天気や害虫の心配ばかりです。でも、大好きな花の世話ができることや、年2回の配布時期に皆さんと顔を合わせて話をするので、本当に楽しいですよ。」と代表の河野さんは話す。

苗を配布する忙しい時期には、多くのボランティアの方にも手伝ってもらっている。年齢層も40代～60代と幅広く、花が好きな方なら経験がなくても大丈夫。皆で町田市を花いっぱいのお返しにするお手伝いをしませんか。

町田市営下小山田苗圃管理組合

町田市下小山田町2484-1 TEL/FAX : 042-797-8782
E-mail : byouho@yahoo.ne.jp



苗を育てている畑



代表の河野さん（前列中央）と組合員とボランティアの皆さん

ふよう病院 グループホームあおぞら 中庭ボランティア隊

2002年、ふよう病院（町田市鶴間）内に「グループホームあおぞら」を開所したのを機に、「安心してお年寄りが入居できるように、きれいなお庭で迎えたい。」との思いから発足した。当初は、ボランティアの方たちも自分の庭から花を持ち寄り花壇をつくっていたが、同年秋から「花壇コンクール」に参加し、初回で見事「優良賞」を受賞した。それから8年、毎回のように受賞している。毎回テーマを決めて花壇づくりをしているので、「今回のテーマは何？」などと周りの方に聞かれるのだという。施設で過ごすお年寄りにも、花に包まれた豊かな暮らしを送ってほしいと思いつながっている。

「下小山田苗圃から頂いた小さな苗を心を込めて育て、天気や気温に一喜一憂しながら花壇づくりをしています。また、咲いた花の寿命を精一杯伸ばし、最後は切り花にしてお年寄りのお部屋に花束を配っています。これからも、皆さんの心が和む花壇づくりを続けていきます。どなたでもご覧になれるので、ぜひ一度覗いてみてください。」



花壇コンクールの花の手入れをするボランティアの皆さん



11名の中庭ボランティア隊の皆さん

(医) 芙蓉会 グループホームあおぞら 中庭ボランティア隊

TEL : 042-795-2634

E-mail : aozorafuyou@k4.dion.ne.jp